

不安やストレスから逃れようと、市販の風邪薬やせき止めを大量に飲む若者が増えています。市販薬は、用法用量を守って使う分には問題ありませんが、大量に飲むと意識障害や不整脈、肝障害などを引き起こし、命にかかわることもあり、自殺を図る手段にもなっています。

また、東京・歌舞伎町の「トー横」と呼ばれる一帯などは、オーバードーズを行く若者らのたまり場となっており、他

オーバードーズは危険！

の犯罪に巻き込まれることもあります。さらに、オーバードーズを繰り返し、市販薬を万引きしたり大麻に手を出したりする若者もいます。一度くらいなら大丈夫などと手を出すと、心と体を傷つける危険なものであることを周知するとともに、家庭や学校によりどこを見いだせない若者に寄り添い、気軽に立ち寄れる場所や相談できる場所を提供し、社会全体で見守ることが必要です。

防犯一口メモ